

2026 年度 武蔵野学院大学 国際コミュニケーション学部
総合型選抜第3回の「小論文」

試験科目

①小論文（60 点）

以下のテーマについて、試験日の当日に解答してもらいます。時間は 50 分です。

なお、解答の字数は 400 字～500 字程度の予定です。

設問

世界経済フォーラム（ダボス会議）が 2025 年に発表した「ジェンダー・ギャップ指数」によると、日本は世界 148 カ国中 118 位と長い間低迷したままとなっている。政治家や企業の管理職や取締役などの多くは依然として男性が占めており、男性と女性の間には賃金や昇進、結婚・出産に伴うキャリア形成の中断などで、格差が残されている。このような状況を踏まえ、あなたは日本国内の男女間の格差の解消に向けて、どのような実効性のある取り組みを行うべきと考えるか、具体的に論じなさい。